

ジヒドロピリジン系Ca拮抗剤フロー図

2025年10月 初版

ジヒドロピリジン系Ca拮抗剤

(薬価 2026年4月)

ニフェジピン 後発 24.90円30mg/日

ニフェジピンL 後発 12.6円40mg/日

ニフェジピンCR 先発 9.5円20mg/日

後発 6.9-9.1円20mg/日

マニジピン 先発 14.7円10mg/日

後発 10.8円10mg/日

ニルバジピン 先発 28.6円8mg/日

後発 21.6円8mg/日

ベニジピン 先発 14.5円4mg/日

後発 10.8円4mg/日

アムロジピン 先発 10.8円5mg/日

後発 10.8円5mg/日

エホニジピン 先発 17.7円20mg/日

シルニジピン 先発 18.3円10mg/日

後発 12.2円10mg/日

アゼルニジピン 先発 21.8円16mg/日

後発 10.8-11.9円16mg/日

腎性高血圧に適応がある

ニフェジピンCR、ベニジピン
エホニジピン

狭心症に適応がある

ニフェジピンL、ニフェジピンCR
ベニジピン、アムロジピン、エホニジピン

T型Caチャネル抑制

エホニジピン、ニバルジピン
ベニジピン、アゼルニジピン

N型Caチャネル抑制

ベニジピン、シルニジピン

CYP3A4の影響が大きい
併用禁忌がある

アゼルニジピン

歯肉肥厚の頻度が高い

ニフェジピン、シルニジピン

妊婦に禁忌である

マニジピン、ニルバジピン、ベニジピン
エホニジピン、シルニジピン、アゼルニジピン

参照: 高血圧診療ガイドライン2025
診療ガイドラインUP-TO-DATE2024-2025

効能・効果	第一推奨薬	第二推奨薬
高血圧症	アムロジピン(アムロジン®) * 長時間作用型のL型Ca拮抗剤 * 効果発現が緩徐 * 反射性交感神経活性化、RAの活性化が生じにくい * 口腔内崩壊錠あり * 狭心症の適応あり ニフェジピンCR(アダラートCR®) * 妊娠20週目以降の妊婦に投与可能 * 適応症が多い 腎実質性、腎血管性高血圧の適応あり 狭心症の適応あり	アゼルニジピン(カルブロック®) * L型、T型Ca拮抗剤 * 頻脈傾向の患者への使用推奨 * CYP3A4の影響が大きく併用禁忌あり (アゾール系抗真菌剤など) * 妊婦に禁忌 シルニジピン(アテレック®) * L型、N型Ca拮抗剤 * 腎保護作用が示唆される *妊婦に禁忌 ベニジピン(コニール®) * L型、N型、T型Ca拮抗剤 * 反射性頻脈が起こりにくい * 尿蛋白抑制効果が示唆される * 妊婦に禁忌 * 狭心症の適応あり

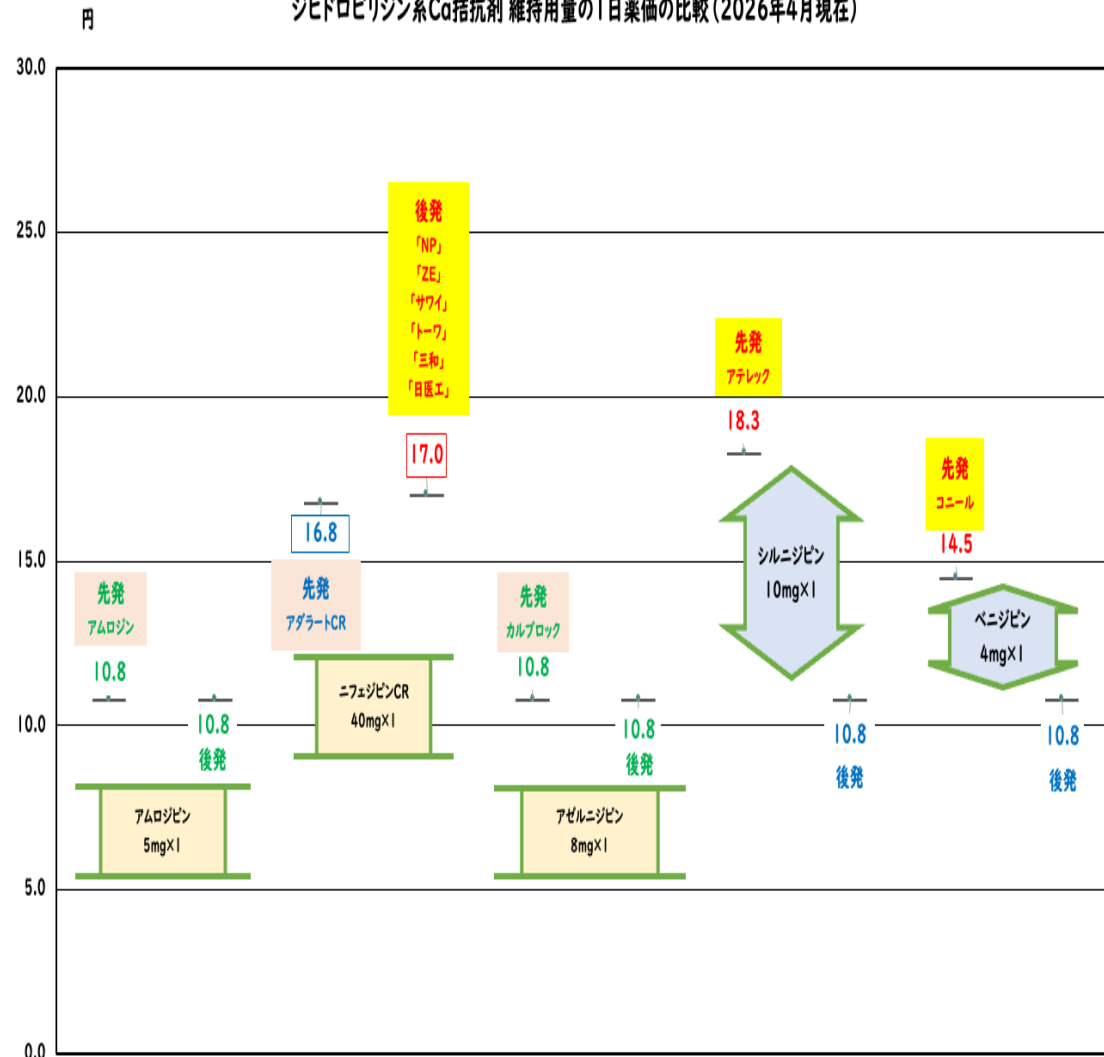
※日本では2025年4月時点で、10種類以上のジヒドロピリジン系Ca拮抗剤が発売されている。
※臨床での使用頻度の高いアムロジピン、ニフェジピン、アゼルニジピン、シルニジピン、ベニジピンにおいて比較検討した。
※本フォーミュラリは成人を対象に作成した。

高血圧診療ガイドライン2025
診療ガイドラインUP-TO-DATE2024-2025

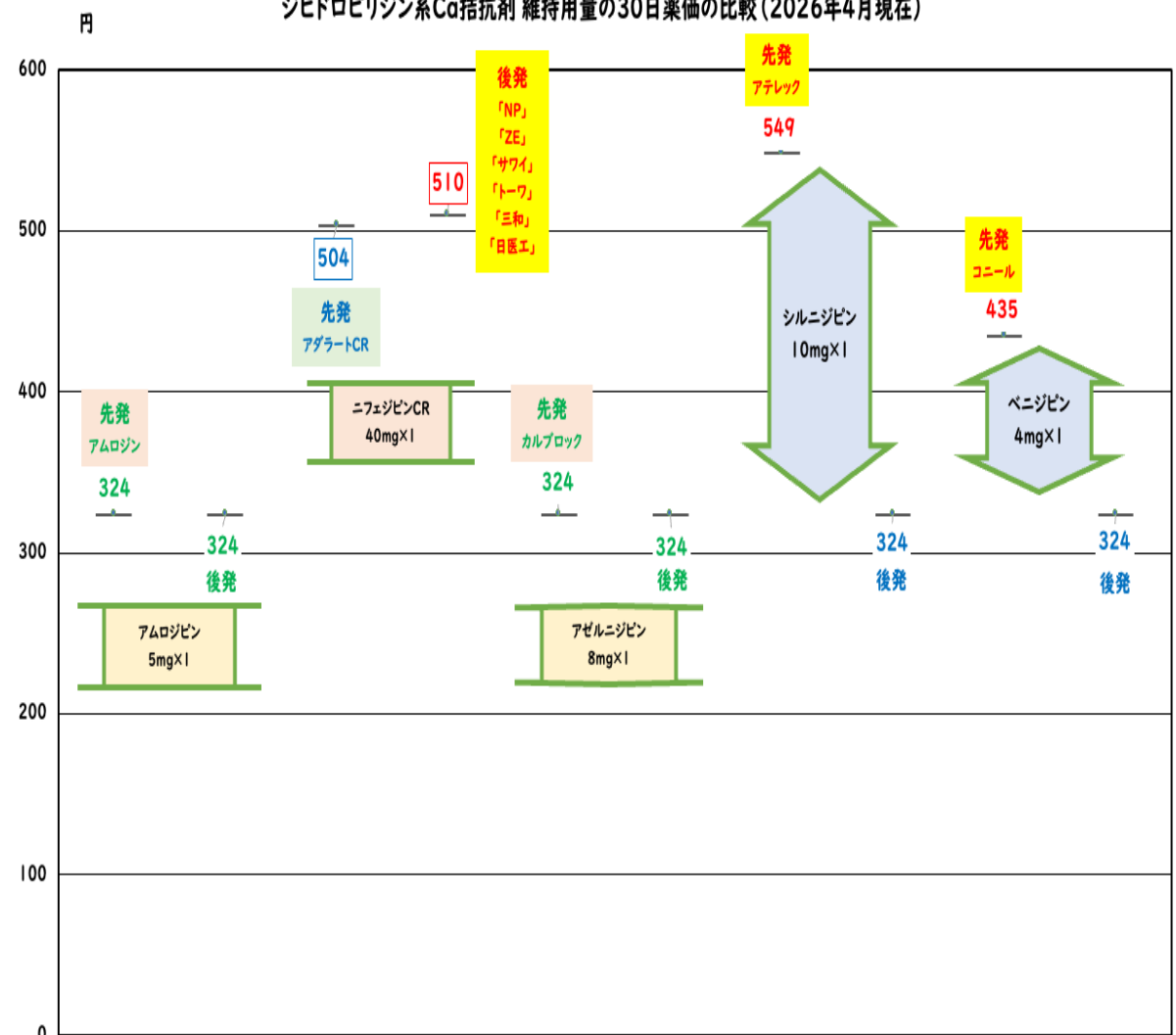
	先発	後発	規格	先発薬価	後発薬価	適応							用法
						高血圧症	本態性高血圧症	腎性高血圧症	実質性高血圧症	腎血管性高血圧症	狭心症	異型狭心症	
ニフェジピンCR	アダラートCR	ニフェジピンCR	10mg	6.5	6.4～8.9	①			①	①	②	②	①20～40mg 分1 1日10～20mgより開始 ②40mg 分1 最高1日1.回60mg
			20mg	9.5	6.9～9.1								
			40mg	16.8	13.3～17.0								
ベニジピン	コニール	ベニジピン	2mg	10.8	10.8	①			①		②		①2～4mg 分1朝食後 1日1回8mgまで増量可 重症:1日1回4～8mg ②8mg 分2
			4mg	14.5	10.8								
			8mg	29.8	15.0～32.2								
アムロジピン	アムロジン ノルバスク	アムロジピン	2.5mg	10.8	10.8	①					②		①2.5～5mg 分1 ②5mg 分1
			5mg	10.8	10.8								
			10mg	10.9	10.8～10.9								
	アムロジン ノルバスク OD錠	アムロジピン OD錠	2.5mg	10.8	10.8	①					②		
			5mg	10.8	10.8								
			10mg	10.9	10.8～10.9								
シルニジピン	アテレック	シルニジピン	5mg	11.4	10.8	○							5～10mg 分1朝食後 1日1回20mgまで増量可 重症;1日1回10～20mg
			10mg	18.3	12.2								
			20mg	26.6	18.9								
アゼルニジピン	カルブロック	アゼルニジピン	8mg	10.8	10.8	○							8～16mg 分1朝 1日8mg以下から開始 1日最大16mg
			16mg	21.8	10.8～11.9								

ジヒドロピリジン系Ca拮抗剤 薬価比較グラフ(2026.4)

ジヒドロピリジン系Ca拮抗剤 維持用量の1日薬価の比較 (2026年4月現在)



ジヒドロピリジン系Ca拮抗剤 維持用量の30日薬価の比較 (2026年4月現在)



アムロジピン錠5mg、カルブロック錠8mg (先発品) の薬価は全ての後発品と同薬価。
 アダラートCR錠40mg (先発品) の薬価は後発品 (全ての銘柄) より安価。
 ここにあげるジヒドロピリジン系Ca拮抗剤の後発品の薬価は、全て10.8円。

ジヒドロピリジン系Ca拮抗剤推奨後発品

アムロジピン錠、アムロジピンOD錠

「サワイ」「トーワ」「VTRS（ヴィアトリス）」

ニフェジピンCR

「サワイ」「トーワ」「NP（ニプロ）」

ベニジピン

「サワイ」「NIG（日医工岐阜）」「OME（大原）」

アゼルニジピン

「トーワ」「日医工」「JG（日本ジェネリック）」

シルニジピン

「サワイ」「NIG」